

生産性向上を目指す皆様へ 生産性革命推進事業のご案内

生産性革命推進事業では、令和5年度補正予算は2,000億円となっており、中小企業・小規模事業者の生産性向上の取組状況に応じて、設備投資、IT導入、販路開拓等の支援を一体的かつ機動的に実施しています。柱となるのは、「ものづくり補助金」「小規模事業者持続化補助金」「IT導入補助金」の3つの補助金です。

ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金

- **省力化（オーダーメイド）枠を新設！**人手不足の解消に向けて取り組む中小企業・小規模事業者の省力化投資に対し、補助上限を引き上げて支援
- 大幅な賃上げに取り組む場合は**100～2,000万円の補助上限を上乗せ**(新型コロナ回復加速化特例を除く)



申請類型	要件	補助上限額	補助率
New! 省力化(オーダーメイド)枠	省力化への投資	750万円～8,000万円 (大幅賃上げ：1,000万円～1億円)	最大2/3
New! 製品・サービス 高付加価値化枠	通常類型	750万円～1,250万円 (大幅賃上げ：850万円～2,250万円)	最大2/3
	成長分野進出類型 (DX・GX)	1,000万円～2,500万円 (大幅賃上げ：1,100万円～3,500万円)	2/3
グローバル枠	海外事業の拡大・強化に資するもの	3,000万円 (大幅賃上げ：4,000万円)	最大2/3

省力化(オーダーメイド)枠
活用イメージ

熟練技術者が手作業で行っていた組立工程に、システムインテグレータ（Sier）と共同で開発したAIや画像判別技術を用いた自動組立ロボットを導入し、完全自動化・24時間操業を実現。組立工程における生産性が向上するとともに、熟練技術者は付加価値の高い業務に従事することが可能となった。

小規模事業者持続化補助金

- 小規模事業者が経営計画を作成して取り組む販路開拓等を支援、特に赤字など業況が厳しい中でも、賃上げや事業規模の拡大に取り組む事業者等を引き続き支援
- 免税事業者からインボイス発行事業者に転換する事業者に対し、全ての申請枠で補助上限を**一律50万円上乗せ！**（最大250万円）

申請類型	補助上限額	補助率
通常枠	50万円	最大2/3
賃金引上げ枠・卒業枠 後継者支援枠・創業枠	200万円	

補助金活用事例 ①

古民家をカフェとして営業するため、**厨房を改装**。加えて、地元飲食店との**コラボメニュー開発**や、地域住民の協力を得て様々なイベントをカフェで開催



補助金活用事例 ②

蕎麦屋が地元特産のかき揚げをセットメニューに追加するため、**高性能フライヤーを導入**。新規顧客の増加、顧客単価アップを目的として**地元メディアに広告を出稿**。



IT導入補助金

- 業務の効率化やDXの推進、セキュリティ対策に向けたITツール等の導入を支援
- インボイス制度に対応したITツールの導入を支援するため小規模事業者の補助率を**最大4/5補助！**

申請類型	補助対象経費	補助上限額	補助率
通常枠	ITツール 勤怠・労務管理ツールなど	最大 450万円	1/2
インボイス 枠	ITツール 会計ソフトなど	～50万円	最大 4/5

※その他の申請類型については公募要領をご確認ください。

安価なツールもOK!

事業承継・引継ぎ補助金

- 事業承継・引継ぎに係る取組を支援
- 一定の賃上げを実施する事業者を対象に補助上限を**800万円**に引き上げて支援

申請類型	補助上限額	補助率
経営革新枠 設備投資等の新たな取組	600万円～800万円	1/2～2/3
専門家活用枠 仲介・FA費用等	600万円	1/2～2/3
廃業・再チャレンジ枠 廃業費用等	150万円	

経営革新枠、専門家活用枠との併用が可能

記事作成：経営革新等支援機関推進協議会

本資料は2023年4月1日現在の税制に基づいて作成しています。また、内容につきましては、情報提供を目的として一般的な法律上・税務上の取り扱いを記載しております。このため、条件が変わること等により、本資料と異なる取り扱いになる場合がありますので留意下さい。